

ほとんどの方は問題なく続けられます。ただし飲み始めの2か月だけは、体調の変化に気をつけてください。

Q どんな薬ですか

甲状腺ホルモンが作られるのを抑える薬です。**チアマゾール(メルカゾール)** を使うことが多く、妊娠初期など場合によっては**プロピルチオウラシル(チウラジール・プロパジール)** を選びます。

甲状腺にはすでに作りためられたホルモンがあるため、**効き始めるまでに数週間かかります**。すぐ効かなくても心配いりません。

Q こんなときはすぐご連絡ください

高い熱・のどの強い痛み

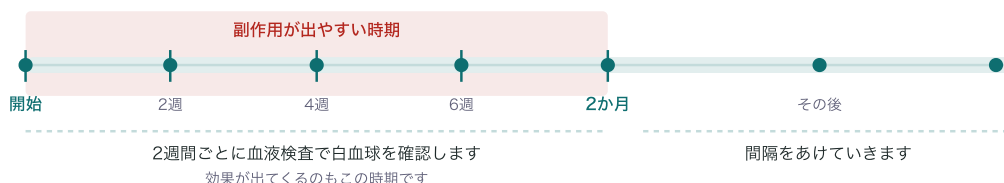
市販のかぜ薬で様子をみず、**その日のうち**にご連絡ください。白血球が急に減る副作用の可能性あります

皮膚や白目が黄色い

肝臓の副作用の可能性あります。強いだるさを伴うこともあります

どちらもまれですが、**気づくのが遅れると重くなります**。「かぜだろう」と考えて様子をみてしまうのが、いちばん危ないところです。

Q なぜ飲み始めの2か月が大事なのですか



重い副作用は飲み始めに集中します。この時期は2週間ごとに採血し、白血球の数を確かめます。

Q 飲み方で気をつけること

- 自分の判断でやめない — 値が戻ってもやめると再び上がります
- 他の医療機関では、この薬を飲んでいると必ず伝える
- 飲み忘れはその日のうちなら飲む。2回分をまとめて飲まない

Q 軽い副作用が出ることもあります

人によっては、じんましん・かゆみ・軽い関節痛が出ることがあります。**かゆみ止めで対応できたり、薬を替えて落ち着いたりすることが多いので、がまんせずご相談ください。**

Q この先どうなりますか

値が落ち着いたら**少しずつ量を減らしていきます**。最小量で半年以上安定していれば中止を検討しますが、そこまでの期間には幅があり、**長く飲み続ける方も少なくありません**。

長く飲み続けても差し支えありません。重い副作用は飲み始めと量が多い時期に集中するもので、**少量で長く続けるぶんの安全性は確かめられています**。

出典：日本甲状腺学会 バセドウ病治療ガイドライン2019(南江堂)／各薬剤の添付文書／Thyroid Res 2019(長期投与の安全性)

診療目的での複製は自由に行えます。